



ニッケグループ
統合報告書
2025



NIKKE.
Group

「みらい生活創造企業」を目指してニッ

私たちニッケグループは、“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジしていきます。”

という企業理念のもと、人々の暮らしに関わるさまざまな事業を通じて「みらい生活創造企業」を目指しています。

その熱い企業スピリットにより、昨年度スタートした第3次中期経営計画は1年目から大きな成果を上げましたが、

来たる2026年の創立130周年に向けて本年度は大事な中間点にあたり、さらに加速していく時期だと考えています。

「みらい生活創造企業」をより具現化するとともに、次の中長期ビジョン「CF(Create the Future)140」における「ありたい姿」を目指して、ニッケグループが一丸となり、目標達成に全力で挑んでいきます。

経営理念

人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジしていきます。

グループビジョン

未開の分野に目を向け、「高機能商品」「地域No.1サービス」の開発と提供へ挑戦し、みらい生活創造企業を目指します。

経営方針

- 「全員がチャレンジ精神を持ち」「人が育つ」、生命力あふれた会社を目指します。
- お客様の声と研究開発から、独自性のある商品・サービスで市場を創造します。
- 常に未来を見つめ、グローバルな視点に立ち、世界に広がるお客様と社会の発展に貢献します。
- 多くの市場で勝ち抜くために、広く人財を求め、多様な「知」を結集して、事業を革新・発展させます。
- お客様や株主様、社員、取引先、地域社会をはじめとした様々なステークホルダーとの持続的な信頼関係を築くことにより、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指します。

CONTENTS

価値創造ストーリー

03～04 価値創造の歩み
05～06 価値創造プロセス
07～12 トップメッセージ

価値創造戦略

13～16 CSOメッセージ
17～24 事業戦略
25～26 人財戦略

データ

47～52 財務データの推移 / 非財務(ESG)の状況

価値創造の基盤

27～28 ニッケグループのマテリアリティ
29～32 社外取締役鼎談
33～38 コーポレート・ガバナンス
39～40 健康経営の推進
41～42 ステークホルダーエンゲージメント
43 TCFD提言に基づく開示
44 環境活動について
45～46 役員紹介

53～54 会社概要 / 事業拠点

ケグループはさらに加速していきます。



編集方針	本統合報告書は、株主・投資家の皆様をはじめとしたあらゆるステークホルダーの方々に、経営実績や戦略などの財務情報に加え、環境・社会・ガバナンスの非財務情報の両面について、ニッケグループをご理解いただけるよう「統合報告書」として編集しています。
報告対象期間	2024年度(2023年12月1日～2024年11月30日)
報告対象組織	ニッケグループとしての取り組みと各社の活動を報告します。 ＜環境報告の対象範囲＞ ●ニッケ製造事業所:2カ所[印南工場、岐阜工場]●オフィス:6カ所●国内グループ会社:9社[(株)エフアンドエイノンウーブンズ、(株)ゴーセン、金屋ニット(株)、尾州ウール(株)、大成毛織(株)、(株)ツキネコ、(株)ニッケ起ダイニング、ホクレン(株)、(株)ニッケ機械製作所]●ショッピングセンター:2カ所[ニッケパークタウン、ニッケコルトンプラザ]
ご注意	集計対象会社などに準じて、報告対象年度以前のデータを見直し修正していますので、前年度報告のデータと異なる数値があります。また、四捨五入によって、前年度報告の数字と異なる場合があります。
免責事項	本報告書は、ニッケおよびニッケグループの将来に関する見通しも記載しています。これらは記述した時点で入手できた情報に基づいたものであり、将来の事業活動の結果とは異なったものになる可能性があります。